

校長室から

校長 武田 幹弘

農業高校には、春特有の忙しさがあります。畑や水田の準備、野菜や草花の播種や定植、田植え、家畜の管理など、様々な作業が重なり、慌ただしく日々が過ぎていくのがこの時期の特徴です。この慌ただしさの中で得られる学びは、単なる知識の習得に留まりません。社会への入り口に立つために、幅広い教養を身につけ、深く考える力を養い、学びを支えてくれる人々への敬意と配慮を忘れないことこそが、複雑な社会を生き抜く上で不可欠な力となるでしょう。

また、高校生活は人間関係を築く上で貴重な時間です。多様な価値観を持つ仲間との交流は、コミュニケーション能力や協調性を育み、豊かな人間性を形成します。義務教育ではないからこそ、自らの意思で学びに向き合い、より良い人間関係を築こうとする姿勢が重要です。特に3年生は、6月から専門学校のAO入試エントリーシートの提出が始まります。主体的な学びを通して得た経験や考えを自信を持って表現するとともに、面談に向けてコミュニケーションスキルを向上させてください。

本校での学びを通して、皆さんが自らの望んだ進路で活躍し、夢に向かって大きく羽ばたくことを心から応援しています。

5月のピックアップ

畜産の授業（毛刈り実習）5月15日

本校羊舎にて、2年生の畜産の授業で羊の毛刈りが行われました。毛刈りは羊の体温調節のために行うもので、生徒たちは傷つけないように、慎重にバリカンで毛を刈り取っていました。刈り取った羊毛は、2年生の課題研究の授業の分会活動において使用する予定です。



校内意見発表大会 5月21日（水）

本校体育館で校内意見発表大会が開催されました。クラス内意見発表大会から選ばれた、各分野計12名の生徒が出場しました。各分野の最優秀賞は以下の通りです。

- | | | | | |
|-------|--------------------|----|----|-----|
| I 類 | 「無農薬農業の挑戦」 | 3年 | 岡江 | 志和 |
| II 類 | 「私が考えるこれからのお米について」 | 2年 | 高橋 | 佳暉 |
| III 類 | 「羊肉まんの特産化に向けて」 | 3年 | 齋藤 | こころ |

最優秀賞を受賞した上記の3名が、6月26、27日に旭川で行われる北北海道意見発表大会に出場します。



なおみちカフェ 5月22日（木）

本校に鈴木直道北海道知事が来校され「なおみちカフェ」が開催されました。歓迎の意味を込めて本校の実習生産物である羊肉まんちゅうとペリーラ（しそジュース）を試食・試飲していただき、知事と生徒との懇談では緊張しながらも遠農の魅力や将来について意見交換を行いました。その後、本校の羊舎で毛刈りをして間もない羊や小学生との田植え交流の様子を見ていただきました。短い時間でしたが、貴重で有意義な時間となりました。



6月の行事予定

6/6(金)	全道高体連壮行会	6/17~20(火~金)	インターンシップ【2学年】
6/12~13(木~金)	北北海道実績発表大会(幌加内)	6/26~27(木~金)	北北海道意見発表大会(旭川)



Face bookで情報発信中!

